

調 査 研 究

全国男女年齢別将来推計人口*

—昭和51年11月推計—

人口問題研究所**

まえがき

I 推計方法

- 1 基準人口
- 2 生存率の仮定
- 3 出生率の仮定
- 4 推計期間および内容
- 5 計算手続き

II 推計結果

- 1 総人口
- 2 年齢別人口

結果表

ま え が き

この日本全国についての将来人口推計は、昭和51年11月現在で取得しうる実績データに基づいて、昭和50年～125年の期間にわたる男女別、年齢別人口を計算した結果である。このような全国人口推計は、人口問題研究所においてすでに戦前から行なわれていたが、最近の20年余についてみても昭和30年、32年、35年、39年、44年および50年にそれぞれ行なわれており、今回の推計はこれらを受け継いで改訂した新推計人口ということになる。

新推計の計算は特に定期的に行なっているものではないが、改訂の動機としては、(1)5年ごとの国勢調査結果が新しい基準人口として利用できるようになる、(2)自然動態（出生・死亡）の仮定と実績とのずれが大きくなって再検討が必要である、(3)全国の経済社会計画の基本フレームとして新しい推計値が要求される、といった事情が考えられる。今回もこのような動機に基づくものであり、新たに

* 全国将来人口推計値は、各種の将来人口推計のなかで基本的に重要な推計値であり、人口問題研究所では、必要に応じて、すでに戦前からこの種の推計作業を行なってきたり、ここに示す結果は、昭和51年11月現在における最も新しい推計人口である。この新推計値については、すでに昨年11月20日、「日本の将来推計人口—全国男女年齢別、昭和50～125年—昭和51年11月推計」と題し、人口問題研究所研究資料第213号として印刷発行しているが、利用の便宜上、ここにも収載することとした。しかし、紙幅の関係で、ここにはかなり省略した形で載せているので、より詳細については、既刊の資料を参照されたい。

** 今回の推計は、所内にプロジェクト・チームを編成し、篠崎信男所長以下、青木尚雄、濱英彦、岡崎陽一、山口喜一、河邊宏および金子武治の各技官が作業を担当したものである。なお、この推計の作成に当たっては、厚生省大臣官房企画室ならびに同官房統計情報部の協力を得た。厚く謝意を表す。

昭和50年10月1日実施の国勢調査による男女別、年齢別人口（1%抽出集計結果）が発表され、将来人口推計の新たな基準人口が得られたこと、および昭和49年以降、出生率が予想外に低下し、その影響が将来人口に及ぶと考えられることから、このたび改めて全国将来人口を推計したものである。推計の方法ならびに結果の概要は以下に述べるとおりである。

I 推 計 方 法

推計は、従来と同様、すでに生まれた人口については基準人口（男女別、年齢別）から出発して将来年次の生存数を計算し、また、新たに生まれる人口については将来の出生数（男女別）を計算してその生存数を求めるという方法による。国際間の人口移動は、わが国の場合その数はきわめて少なく、したがって人口増減に及ぼす影響を無視しても大過ないので、従来どおり考慮しなかった。

1 基 準 人 口

総理府統計局が昭和50年10月1日現在で実施した国勢調査による男女別、年齢（各歳）別総人口（1%抽出集計結果）¹⁾を基準人口とした。

2 生 存 率 の 仮 定

先進諸国の年齢別死亡率を参考にして、男の平均寿命が73.52年、女の平均寿命が78.78年となる生命表を作成し〔付表1参照〕、その生命表の年齢各歳別生存率を昭和60年の目標生存率とした。推計に用いる50年以降60年までの各年次の生存率は、第28回簡速静止人口表（昭和49年4月～50年3月）²⁾の生存率と昭和60年目標生存率とを直線補間して求めた。昭和60年以降の年次については、60年の値をそのまま適用することとした。

付表1 昭和60年目標の生命表—男女、年齢5歳階級別—

(1) 男

x	l_x	nq_x	nL_x	e_x	$\bar{n}p_x$	$\bar{n}q_x$
0	100,000	0.00959	99,202	73.52	0.99786	0.00214
1	99,041	0.00091	98,989	73.23	0.99929	0.00071
2	98,951	0.00066	98,919	72.30	0.99940	0.00060
3	98,886	0.00054	98,860	71.35	0.99949	0.00051
4	98,833	0.00047	98,810	70.38	0.99955	0.00045
0 — 4	100,000	0.01213	494,780	73.52	0.99739	0.00261
5 — 9	98,787	0.00158	493,489	69.42	0.99885	0.00115
10 — 14	98,631	0.00113	492,920	64.52	0.99782	0.00218
15 — 19	98,520	0.00338	491,843	59.59	0.99605	0.00395
20 — 24	98,187	0.00426	489,902	54.78	0.99567	0.00433
25 — 29	97,769	0.00440	487,781	50.01	0.99522	0.00478
30 — 34	97,339	0.00535	485,447	45.22	0.99379	0.00621
35 — 39	96,818	0.00737	482,431	40.45	0.99059	0.00941
40 — 44	96,104	0.01207	477,890	35.73	0.98376	0.01624
45 — 49	94,944	0.02088	470,127	31.13	0.97412	0.02588
50 — 54	92,962	0.03195	457,960	26.74	0.95837	0.04163
55 — 59	89,992	0.05288	438,896	22.53	0.93332	0.06668
60 — 64	85,233	0.08364	409,632	18.64	0.89301	0.10699
65 — 69	78,104	0.13299	365,806	15.10	0.83776	0.16224
70 — 74	67,717	0.19646	306,459	12.01	0.76422	0.23578
75 — 79	54,413	0.28203	234,202	9.31	0.66835	0.33165
80 — 84	39,067	0.39120	156,528	6.98	1) 0.42578	0.57422
85+	23,784	1.00000	116,066	4.88	0.00000	1.00000

1) 総理府統計局、『昭和50年国勢調査全国速報集計結果（1%抽出集計結果）』、昭和50年国勢調査速報シリーズNo.4、昭和51年3月。

2) 厚生省人口問題研究所、『第28回簡速静止人口表（生命表）（昭和49年4月～50年3月）』、研究資料第212号、昭和51年1月。

(2) 女

x	l_x	nq_x	nL_x	e_x	$n\bar{p}_x$	$n\bar{q}_x$
0	100,000	0.00744	99,393	78.78	0.99817	0.00183
1	99,256	0.00078	99,211	78.37	0.99945	0.00055
2	99,179	0.00046	99,156	77.43	0.99960	0.00040
3	99,133	0.00035	99,116	76.46	0.99967	0.00033
4	99,098	0.00030	99,083	75.49	0.99972	0.00028
0 — 4	100,000	0.00932	495,959	78.78	0.99816	0.00184
5 — 9	99,068	0.00108	495,048	74.51	0.99913	0.00087
10 — 14	98,961	0.00079	494,617	69.59	0.99904	0.00096
15 — 19	98,883	0.00121	494,140	64.64	0.99846	0.00154
20 — 24	98,763	0.00184	493,380	59.72	0.99795	0.00205
25 — 29	98,581	0.00225	492,371	54.82	0.99739	0.00261
30 — 34	98,359	0.00307	491,084	49.94	0.99627	0.00373
35 — 39	98,057	0.00454	489,253	45.09	0.99431	0.00569
40 — 44	97,612	0.00706	486,468	40.28	0.99099	0.00901
45 — 49	96,923	0.01127	482,085	35.55	0.98590	0.01410
50 — 54	95,831	0.01741	475,287	30.92	0.97793	0.02207
55 — 59	94,163	0.02752	464,798	26.42	0.96517	0.03483
60 — 64	91,572	0.04411	448,608	22.10	0.94118	0.05882
65 — 69	87,533	0.07682	422,219	17.99	0.89927	0.10073
70 — 74	80,809	0.12807	379,687	14.26	0.84013	0.15987
75 — 79	70,460	0.19824	318,985	10.97	0.75374	0.24626
80 — 84	56,492	0.30440	240,433	8.03	1) 0.47019	0.52981
85+	39,296	1.00000	213,377	5.43	0.00000	1.00000

x は年齢, l_x は x 歳の生存数, q_x は x 歳の死亡数, L_x は x 歳の生存年数(静止人口), e_x は x 歳の完全平均余命, \bar{p}_x は満 x 歳人口の生年別生存率, \bar{q}_x は満 x 歳の生年別死亡率である。なお, 生命表関数としては, このほかに x 歳以後の生存延べ年数, すなわち静止人口の合計である T_x , x 歳の死亡数 d_x , x 歳の生存率 p_x などがある。1) T_{85}/T_{30} 。

3 出生率の仮定

出生率については, 現在, 低水準にある出生率がここ数年中に回復して, 昭和48年以前の水準に戻るものと思いたが, その動向には不確定な点が多いので, 次のような仮定を設け, 将来の年齢別出生率を計算した。

(1) 昭和51~54年の期間について

昭和50年の実績によると, 合計特殊出生率は1.91である。そして51年の普通出生率は51年8月までの集計で対前年比94.9%であり³⁾, 現在のところまだ50年を下回っているが, しかし51年の対前年比は月々徐々に上昇しつつあることを考慮して, 51年の合計特殊出生率は50年よりやや低い程度の1.90になるものと仮定した。以降, 52年に1.91(50年のレベル), 53年に2.05(49年のレベル), 54年に2.14(48年のレベル)に回復するものとした。合計特殊出生率の各レベルに対応する年齢別特殊出生率は昭和43~50年の平均構成比(年齢別特殊出生率の合計特殊出生率に占める割合)を一律に適用して計算した。

付表2 仮定された三つの合計特殊出生率

年次	仮定Ⅰ (2.15)	仮定Ⅱ (2.10)	仮定Ⅲ (2.05)
昭和51	1.90	1.90	1.90
52	1.91	1.91	1.91
53	2.05	2.05	2.05
54	2.14	2.14	2.08
55	2.22	2.16	2.08
56	2.21	2.15	2.07
57	2.20	2.14	2.06
58	2.19	2.13	2.06
59	2.18	2.12	2.06
60	2.17	2.11	2.05
61	2.16	2.11	〃
62	2.16	2.10	〃
63	2.15	〃	〃
64	〃	〃	〃
65	〃	〃	〃
66	〃	〃	〃
67	〃	〃	〃
68	〃	〃	〃
69	〃	〃	〃
70	〃	〃	〃

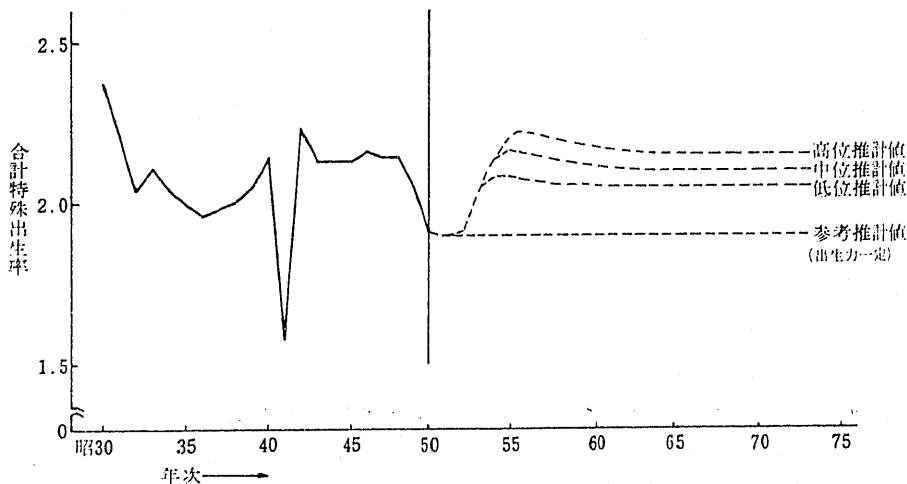
3) 厚生省大臣官房統計情報部の『人口動態統計月報速報』による。

(2) 昭和55年以降について

昭和55年以降については、原則としてコーホート（同時出生集団）別に計算することとし、コーホート別生涯累積出生数に関して三つの仮定（高、中、低）を設け、それぞれの仮定に対応する年齢別特殊出生率を計算した。仮定Ⅰ（高位推計）では各コーホートとも生涯累積出生数が2.15人、仮定Ⅱ（中位推計）では2.10人、仮定Ⅲ（低位推計）では2.05人となるものとそれぞれ仮定した。ただし、仮定Ⅲの場合には昭和54年に2.14まで回復しないので、54年からコーホート別の計算を適用した。

このようにして計算された三つの仮定の出生率を表示すると付表2のとおりである〔付図も参照〕。

付図1 合計特殊出生率の推移（昭和30～50年）と仮定値（昭和51年以降）



なお、上の仮定に基づいて計算された年次別の合計特殊出生率は、一時的にコーホート別生涯累積出生数を超えるが、年次が経つにつれて仮定された値に収斂する。

このほか参考として、合計特殊出生率が1.90のまま推移すると仮定した計算（出生力一定推計）も行なった。

4 推計期間および内容

総人口については昭和50～125年の毎年10月1日現在人口を、男女別、年齢別人口については、昭和50～75年は毎年の、75～125年の期間は5年ごとの10月1日現在人口を計算した。

人口は、上述のように、出生率の仮定については3種類の変化を設定しており、したがって、推計値も3種類、すなわち「高位推計値」、「中位推計値」および「低位推計値」の結果が与えられる。なお、参考としての「出生力一定推計値」も併示した。

5 計算手続き

(1) 1歳以上人口の計算

昭和50年国勢調査（1%抽出集計結果）の男女別、年齢各歳別人口に昭和50年から51年への男女別、年齢各歳別生存率を適用して、昭和51年の1歳以上人口を計算した。以下同様に昭和52年の2歳以上、53年の3歳以上人口などが計算された。なお、52年の1歳人口、53年の2歳人口などは、次に述べる方法で51年の0歳人口が計算されると、それを基礎にして、順次生存率の適用によって計算される。

(2) 出生数および0歳人口の計算

まず年次別、年齢別特殊出生率を推計する必要があるが、その方法は次のとおりである。

各コーホートごとに、それらの現在までの出生実績と昭和51～54年までの仮定値を基礎にして、

50歳のときの累積出生数が、目標として設定した出生数となるように、未知の年齢別特殊出生率を推定した。

たとえば、昭和41年に15歳であったコーホートの場合を例にとって説明すると、付表3に示されているように、このコーホートは42年に16歳、43年に17歳と1年ごとに年齢が1歳ずつ高まっていく。昭和50年現在までのところ、このコーホートの年齢別出生率は実績値が15歳から24歳までわかっており、付表3に記入されているとおりでである。また、このコーホートの25歳から28歳までの4年間の出生率は、さきに昭和51年から54年までの年齢別出生率を別途推計した結果が付表4に与えられているので、そのなかから昭和51年の25歳の出生率0.20264、52年の26歳の出生率0.20771、53年の27歳の出生率0.21086、54年の28歳の出生率0.19523を拾い出して、付表3の該当の欄(51年～54年)を埋めることができる。

35歳以上の出生率については、どのコーホートにも共通の一定のパターンがあるものと仮定されており、それは、目標として想定された合計特殊出生率のレベルに対応して付表5に計算された年齢別特殊出生率の35歳以上の各年齢の出生率が採られることになっている。この付表5は、昭和43年から50年までの年齢別出生率を年齢ごとに平均し、そのようにして計算される、いわば平均的年齢別特殊出生率の構成比(合計に対する各年齢の出生率の割合)を、表頭の目標合計特殊出生率に掛けて計算したものである。結局、付表3の35歳以上の各年齢の出生率として、付表5の2.10に見合う35歳以上の出生率が記入されているのである。

このようにして、付表3の年齢別特殊出生率の大部分は埋まったわけであるが、最後に29歳から34歳までが埋められなければならない。これについては、合計特殊出生率が2.10であること、およびすでに埋められている年齢の出生率の合計が1.48228であることから、29歳から34歳の合計が0.61772でなければならないことは明らかである(2.10-1.48228

付表3 昭和41年に15歳になったコーホートについて
(目標合計特殊出生率2.10の場合)

年次	年齢	年齢別特殊出生率	累積出生数	
昭和41	15	0.00005	0.00005	実績
42	16	0.00031	0.00036	
43	17	0.00144	0.00180	
44	18	0.00502	0.00682	
45	19	0.01360	0.02042	
46	20	0.03029	0.05071	
47	21	0.06034	0.11105	
48	22	0.10411	0.21516	
49	23	0.15300	0.36816	
50	24	0.19102	0.55918	
51	25	0.20264	0.76182	昭和51～54年仮定
52	26	0.20771	0.96953	
53	27	0.21086	1.18039	
54	28	0.19523	1.37562	
55	29	0.17399	推計 (0.61772)	一定 0.10666
56	30	0.14096		
57	31	0.10758		
58	32	0.08360		
59	33	0.06426		
60	34	0.04732		
61	35	0.03270		
62	36	0.02386		
63	37	0.01668		
64	38	0.01195		
65	39	0.00814		
66	40	0.00531		
67	41	0.00334		
68	42	0.00214		
69	43	0.00122		
70	44	0.00067		
71	45	0.00034		
72	46	0.00016		
73	47	0.00009		
74	48	0.00004		
75	49	0.00002	2.10000	
合計		2.10000		

付表4 昭和51～54年年齢別特殊出生率の仮定

年 齢	年 齢 別 特 殊 出 生 率			
	昭 和 51 年 (1.90)	昭 和 52 年 (1.91)	昭 和 53 年 (2.05)	昭 和 54 年 (2.14)
15	0.00005	0.00005	0.00005	0.00005
16	0.00030	0.00030	0.00032	0.00034
17	0.00156	0.00157	0.00169	0.00176
18	0.00501	0.00504	0.00541	0.00565
19	0.01253	0.01260	0.01352	0.01411
20	0.02709	0.02723	0.02922	0.03051
21	0.04475	0.04498	0.04828	0.05040
22	0.08888	0.08935	0.09589	0.10010
23	0.13683	0.13755	0.14763	0.15411
24	0.17996	0.18091	0.19417	0.20269
25	0.20264	0.20371	0.21864	0.22824
26	0.20662	0.20771	0.22293	0.23271
27	0.19543	0.19646	0.21086	0.22012
28	0.17333	0.17425	0.18702	0.19523
29	0.14886	0.14965	0.16061	0.16767
30	0.12060	0.12124	0.13013	0.13584
31	0.09205	0.09253	0.09931	0.10367
32	0.07153	0.07190	0.07717	0.08056
33	0.05498	0.05527	0.05932	0.06193
34	0.04049	0.04070	0.04369	0.04560
35	0.02958	0.02974	0.03192	0.03332
36	0.02158	0.02170	0.02329	0.02431
37	0.01509	0.01517	0.01628	0.01700
38	0.01081	0.01087	0.01167	0.01218
39	0.00736	0.00740	0.00795	0.00829
40	0.00480	0.00483	0.00518	0.00541
41	0.00302	0.00304	0.00326	0.00341
42	0.00193	0.00194	0.00209	0.00218
43	0.00111	0.00111	0.00120	0.00125
44	0.00061	0.00061	0.00066	0.00069
45	0.00031	0.00031	0.00033	0.00035
46	0.00015	0.00015	0.00016	0.00016
47	0.00008	0.00008	0.00009	0.00009
48	0.00004	0.00004	0.00004	0.00004
49	0.00002	0.00002	0.00002	0.00002

付表5 目標とした合計特殊出生率における年齢別特殊出生率

年 齢	年 齢 別 特 殊 出 生 率		
	2.05	2.10	2.15
15	0.00005	0.00005	0.00005
16	0.00032	0.00033	0.00034
17	0.00169	0.00173	0.00177
18	0.00541	0.00554	0.00567
19	0.01352	0.01385	0.01418
20	0.02922	0.02994	0.03065
21	0.04828	0.04946	0.05064
22	0.09589	0.09823	0.10057
23	0.14763	0.15123	0.15483
24	0.19417	0.19891	0.20364
25	0.21864	0.22398	0.22391
26	0.22293	0.22837	0.23381
27	0.21086	0.21601	0.22115
28	0.18702	0.19158	0.19614
29	0.16061	0.16453	0.16845
30	0.13013	0.13330	0.13647
31	0.09931	0.10174	0.10416
32	0.07717	0.07905	0.08094
33	0.05932	0.06077	0.06222
34	0.04369	0.04475	0.04582
35	0.03192	0.03270	0.03348
36	0.02329	0.02386	0.02442
37	0.01628	0.01668	0.01708
38	0.01167	0.01195	0.01224
39	0.00795	0.00814	0.00833
40	0.00518	0.00531	0.00544
41	0.00326	0.00334	0.00342
42	0.00209	0.00214	0.00219
43	0.00120	0.00122	0.00125
44	0.00066	0.00067	0.00069
45	0.00033	0.00034	0.00035
46	0.00016	0.00016	0.00016
47	0.00009	0.00009	0.00009
48	0.00004	0.00004	0.00004
49	0.00002	0.00002	0.00002

=0.61772)。そこで、この0.61772を再び付表5の29歳～34歳に書かれている出生率と同一の構成で配分することにする。その結果が付表3に記入されている。

以上のようにして、昭和41年に15歳になったコーホートについて、15歳から49歳まで（対応する年次は昭和41年から75年まで）の年齢別特殊出生率がすべて推計されたことになる。

いうまでもなく、コーホートによって実績の長いものと短いものの差はあるが、方法的には上述のと全く同じ方法で推計が行なわれた。

このように、各コーホートとも、ある年齢までの累積出生数がわかっており、それを基礎にして、49歳までの未知の年齢別出生率を目標とした累積出生数となるように推定した。ただし、年齢別特殊出生率を無条件に大きくしたり、小さくすると、現実ばなれしたものとなるので、次のような条件をつけて調整した。すなわち、昭和40年以降に現われなかったような年齢別特殊出生率は高低とも採用しないこととし、昭和40年以降の最高値、最低値をもって各年齢の上限値、下限値とした。

実際には、この条件を置いたことにより、目標値として設定したものより低い累積出生数を示すコーホートと、高い累積出生数を示すコーホートが生じた。

このようにしてコーホートごとの年齢別特殊出生率を計算し、それに基づいて年次別、年齢別特殊出生率を作成した。

次に、昭和50年の15～49歳女子人口に対して、その年齢各歳別に仮定された年齢別特殊出生率を適用して年齢各歳別出生数を計算し、これらを合計して、昭和50年の出生数を得る。この出生数を1～9月と10～12月の出生数に区分する。ただし、実績がわかっている限りそれを用いた。昭和51年の出生数を同様にして計算し、それを1～9月と10～12月の出生数に区分する。これらを用いて昭和50年10月～51年9月の出生数を計算する。昭和52年以降についても同様である。この場合の区分の係数は最近の実績に基づいて、1～9月0.7614、10～12月0.2386を用いた。

出生数を男児出生数と女児出生数に分けるために使用した出生性比は、最近の実績に基づき、男0.51416、女0.48584である。さらに、男女児それぞれが出生から0歳（10月1日現在）に到達するまでの生存率を適用して0歳人口を計算する。これら男女0歳人口を上記5—(1)の計算手続きに投入して、同様の計算を行なった。

Ⅱ 推 計 結 果

1 総 人 口

昭和50年国勢調査人口の1億1,193万を出発点として、「中位推計値」に当たる仮定Ⅱでは昭和60年に1億2,233万、そして75年には1億3,368万となり、さらにその先は昭和100年に1億3,949万、125年に1億4,001万に達する。これに対して「高位推計値」である仮定Ⅰは、同じ年次に1億2,261万→1億3,461万→1億4,239万→1億4,583万に達し、逆に「低位推計値」の仮定Ⅲは、1億2,193万→1億3,261万→1億3,639万→1億3,403万と推移し、昭和89年の1億3,650万を頂点として、90年以降は減少に向かうとみられる〔結果表1および付図2参照〕。

これらの推計値を、昭和50年の基準人口を100とする指数でみると、昭和60年に三つの推計値の幅は、109.5～108.9、75年には120.3～118.5で、今世紀末までに20%前後の伸びとなる。その後は、昭和100年に127.2～121.8、125年に130.3～119.7の幅となる。このようにして、3種の推計値は長期的には大きな開差を作っていくが、中位推計値でも、今から約25年後の今世紀末までに、なお2,000万を超える人口増加を予測することになる。

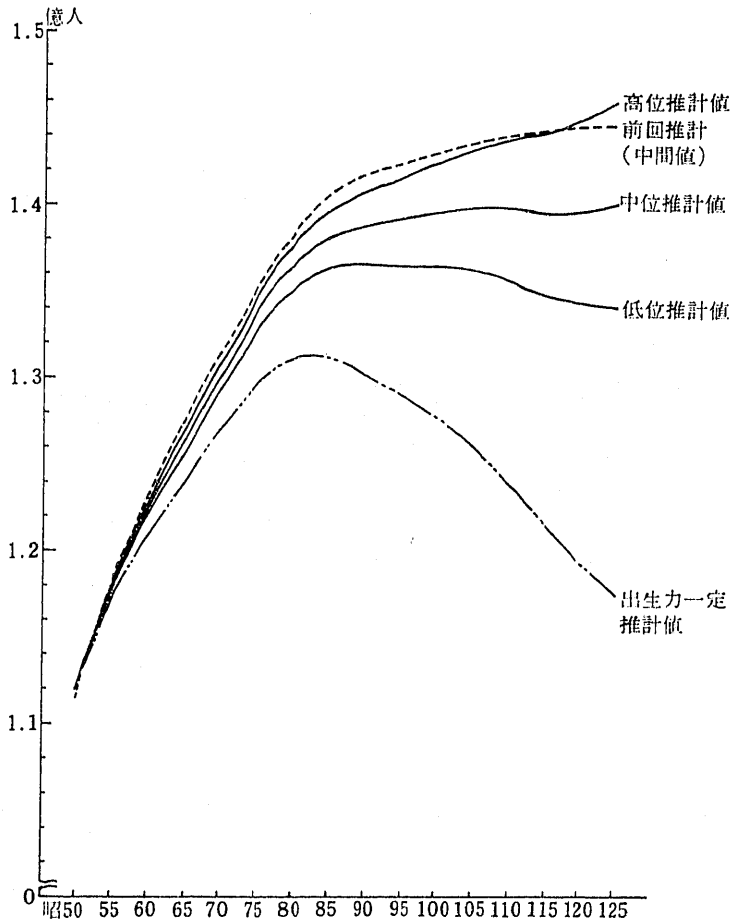
仮定Ⅱ（中位推計値）の合計特殊出生率は最終的に2.10になると想定しているが、この出生力水準は、ほぼ純再生産率が1の水準に対応している。このことは、日本人口が将来、静止人口に近い状態になることを意味している。したがって、中位推計値では今からおよそ半世紀後に約1億4,000万に近い線で横ばい傾向となり、ほぼこの規模を静止人口と考えることができる。ちなみに、現在の低い出生力（合計特殊出生率=1.90）が、将来も変わらずに続くと仮定した場合の「出生力一定推計値」を試算してみると、昭和60年に1億2,083万、65年に1億2,396万、70年に1億2,689万、75年に1億2,955万と増加していくが、80年代前半の1億3,100万台を頂点として以後は急速に減少傾向となり、125年には1億1,754万にまで縮減する〔結果表1および付図2参照〕。

なお、今回の推計結果を人口問題研究所の前回（昭和50年2月）の推計値と比較すると〔付図2参照〕、前回における「中間推計値」は昭和60年に1億2,331万であり、これは今回の高位推計値を上回るもので、前回の推計時点以降に出生力の実績が著しい低下傾向を現わし、近い将来の推計値を低めたことを示している。

2 年齢別人口

中位推計値による年齢3区分別人口の変化は〔結果表3参照〕、長期的にみると0～14歳の年少人口は、実数では2,600万から2,800万の間で、年齢構造係数（総人口に占める0～14歳人口の割合）も20%前後で比較的安定しているが、傾向としては緩やかな低下となる。これに対して老年人口の激増

付図2 総人口の推移—各推計値：昭和50～125年



前回推計とは昭和50年2月推計のことである。

以上のような年齢別人口の変化を総合的に示す従属人口指数（年少人口と老年人口との生産年齢人口に対する比率）は、15～64歳人口を生産年齢人口としたときに、昭和45年の最低値（45%）から増加に転じ、50年の47.5%、55年の49.0%を経て、一時、年少人口指数の低下の影響により60年代に縮小するが、老年人口指数の急上昇を反映して再び増加に転じ、昭和90年に60%を超えるに至る。しかし、それ以降60%前後に安定化する〔結果表4参照〕。

次に、年齢3区分別人口の増減を年平均増加率でみると〔結果表5 および付図3参照〕、生産年齢人口の増加率はしだいに縮小し、今世紀末以降は減少と増加が繰り返される。老年人口の増加率は、昭和90年ころまでは大であるが、それ以降は生産年齢人口と同様に増減が繰り返される。また、年少人口のそれは波状変化を伴って増減していく。その変動のなかで、昭和75年前後と100～105年にみられる率の高まりは、第2次大戦後のベビー・ブーム期出生人口が一世代（約30年）を経過するごとに現わす出生増加を反映している〔結果表2参照〕。

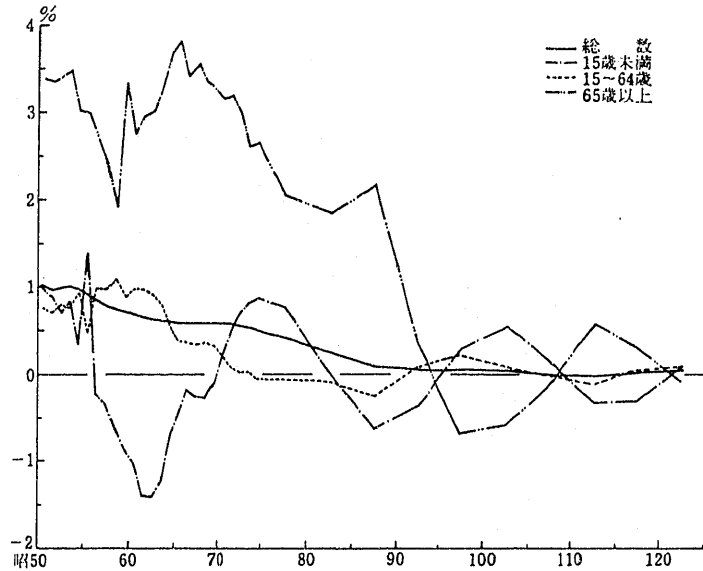
最後に、年齢5歳階級別に描いた人口ピラミッドをみると、如上の年齢3区分にみられる人口高齢化の特徴がさらに明瞭になる。昭和50年をベースとして、これに25年後の昭和75年を重ねて比較する

は著しく、65歳以上人口では昭和75年に1,900万となり、50年の2倍以上となる。さらに、80年代以降は2,000万を超えるに至る。構造係数（総人口に占める65歳以上人口の割合）の上昇傾向も著しく、現在の約8%から62年には10%の水準に達し、75年には14.3%に急上昇し、さらに90年以降は18%を超えるに至る。これは、すでに昭和75年において7人に1人は65歳以上の老人になるということであり、この割合は現在の欧米先進国のレベルである。しかもその先、急速にこれを追いついていくものとみられる。他方、生産年齢人口は、構造係数（総人口に占める15～64歳人口の割合）においては緩やかに低下傾向を示すものの、実数においては非常に安定している。すなわち、15～64歳人口は昭和57年に8,000万を超えるが、60年代後半以降8,500万ないし8,700万台に安定している。

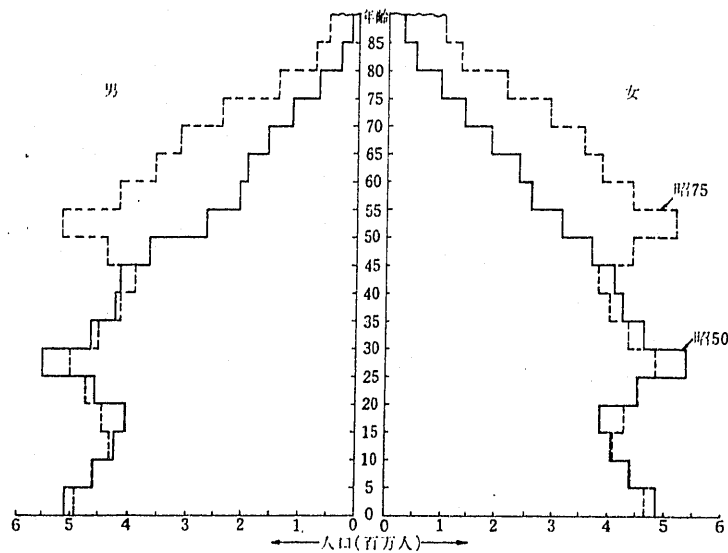
以上のような年齢別人口の変化を総合的に示す従属人口指数（年少人口と老年人口との生産年齢人口に対する比

と〔付図4参照〕、45歳以上の各年齢階級で将来人口が大きく膨脹しており、したがって、65歳以上の老年人口だけでなく、中年層を含めて高年齢者全体が著しく増加することになる。若い年齢の人口が最も多く、年齢の高いほど人口が少なくなるという従来のピラミッド構造が、中高年齢層人口の増加によって、さらに将来は、直立型に変形していく傾向を現わしている〔結果表6参照〕。

付図3 年齢3区分別人口増加率（年平均）—中位推計値：昭和50～125年



付図4 男女、年齢5歳階級別人口ピラミッドの比較—中位推計値：昭和50年と75年



Future Population Projections for Japan
by Sex and Age, 1975—2050 :
Projected in November 1976

This is a report on the result of the new estimation of future populations of Japan by age and sex for the period between 1975 and 2050, carried out by the Institute of Population Problems in the year of 1976.

Since the issue of the last estimation (February, 1975) which based on the result of 1970 Population Census and on the fertility trend up to the year of 1972, an unexpected dimension of population movements became revealed, hence, the discrepancy on the number of population between the actual and estimate ones became large. This is due to the fact that the fertility had dropped to much lower level than the assumed level by the 1975 estimation. The main inducement to revise a population estimation in 1976 is this new movement. And it was decided, at this occasion, to adopt a new method, i. e., cohort component method, for the population estimation. The basic data is the census population 1975.

The assumptions put on this new projection are (1) the life expectancy at birth will reach to the age of 73.53 and 78.78 at 1985 for male and female respectively and will keep same level upto 2050, (2) the birth rates between 1976 and 1979 will recover to the levels which correspond to the total fertility rates of 1.90 (1976), 1.91 (1977) and 2.05 (1978 and 1979), and (3) three levels of birth rates of after 1980 were assumed, which correspond to 2.15 (high), 2.10 (medium) and 2.05 (low) of the terminal completed fertility of all quinquennial birth cohorts.

The component method was used for the estimation in the period between 1976 and 1979 and the cohort component method was used for the estimation of after 1980.

The important remarks observed in the result of the population estimation are as follows;

- (1) According to the medium value, the population of Japan will be 122.3 million in 1985, 133.7 million in 2000 and 140.0 million in 2050.
- (2) It will be in a status of nearly stationary after the year of 2050.
- (3) Though the rate of population increase is low, population of Japan will gain another 3.30 million until it reaches to the stationary status.
- (4) The aging in age composition will proceed rapidly. The proportion of old age (65 years old and over) will be 14.3% in 2000 and 18.5% in 2015.

結果表1 総人口—各推計値

Table 1. Total Population

年次 Year	高位推計値 High Variant	中位推計値 Medium Variant	低位推計値 Low Variant	〔参考〕 出生力一定推計値 Constant Variant
昭和50 1975 ¹⁾	111,934	111,934	111,934	111,934
51 1976	113,063	113,063	113,063	113,063
52 1977	114,148	114,148	114,148	114,141
53 1978	115,276	115,276	115,276	115,161
54 1979	116,432	116,432	116,393	116,120
55 1980	117,600	117,563	117,453	117,019
56 1981	118,715	118,629	118,446	117,862
57 1982	119,764	119,628	119,379	118,658
58 1983	120,756	120,571	120,264	119,412
59 1984	121,701	121,469	121,110	120,132
60 1985	122,611	122,333	121,927	120,826
61 1986	123,497	123,174	122,724	121,502
62 1987	124,347	123,981	123,490	122,147
63 1988	125,171	124,763	124,231	122,768
64 1989	125,975	125,526	124,954	123,370
65 1990	126,770	126,280	125,667	123,962
66 1991	127,563	127,031	126,377	124,548
67 1992	128,358	127,784	127,089	125,134
68 1993	129,158	128,541	127,803	125,720
69 1994	129,962	129,302	128,520	126,307
70 1995	130,770	130,065	129,239	126,892
71 1996	131,575	130,825	129,954	127,472
72 1997	132,369	131,574	130,657	128,037
73 1998	133,144	132,303	131,340	128,578
74 1999	133,893	133,006	131,995	129,085
75 2000	134,610	133,676	132,615	129,551
80 2005	137,690	136,473	135,088	131,074
85 2010	139,700	138,102	136,294	131,148
90 2015	140,737	138,724	136,494	130,196
95 2020	141,511	139,067	136,415	128,925
100 2025	142,389	139,491	136,388	127,613
105 2030	143,185	139,786	136,170	125,966
110 2035	143,709	139,748	135,554	123,812
115 2040	144,091	139,528	134,742	121,436
120 2045	144,816	139,635	134,257	119,375
125 2050	145,829	140,013	134,034	117,543

昭和50年は国勢調査1%抽出集計結果。

1) Results of Census (1% sample tabulation).

結果表2 出生、死亡および自然増加の実数ならびに率—中位推計値
Table 2. Births, Deaths and Natural Increase—Medium Variant

年次 Year	実数 Number (,000)			率 Rate (‰)		
	出生 Births	死亡 Deaths	自然増加 Natural increase	出生 Birth	死亡 Death	自然増加 Natural increase
昭和50 1975 ¹⁾	1,901	702	1,199	16.99	6.27	10.71
51 1976	1,863	750	1,113	16.48	6.63	9.85
52 1977	1,829	760	1,069	16.03	6.66	9.37
53 1978	1,909	771	1,138	16.56	6.68	9.88
54 1979	1,935	781	1,154	16.62	6.71	9.91
55 1980	1,910	792	1,118	16.24	6.74	9.50
56 1981	1,845	803	1,042	15.56	6.77	8.79
57 1982	1,792	814	978	14.98	6.80	8.18
58 1983	1,750	825	925	14.51	6.85	7.66
59 1984	1,719	836	883	14.15	6.89	7.26
60 1985	1,698	848	850	13.88	6.93	6.95
61 1986	1,690	874	816	13.72	7.09	6.63
62 1987	1,688	904	784	13.62	7.29	6.33
63 1988	1,695	934	761	13.58	7.49	6.09
64 1989	1,708	963	745	13.61	7.67	5.94
65 1990	1,730	992	738	13.70	7.86	5.84
66 1991	1,757	1,021	736	13.83	8.04	5.79
67 1992	1,790	1,052	738	14.01	8.23	5.78
68 1993	1,825	1,083	742	14.20	8.43	5.77
69 1994	1,860	1,114	746	14.39	8.61	5.78
70 1995	1,892	1,144	748	14.55	8.80	5.75
71 1996	1,918	1,174	744	14.66	8.97	5.69
72 1997	1,934	1,203	731	14.70	9.14	5.56
73 1998	1,941	1,232	709	14.67	9.31	5.36
74 1999	1,942	1,261	681	14.60	9.48	5.12
75 2000	1,938	1,289	649	14.50	9.65	4.85
80 2005	1,878	1,428	450	13.76	10.47	3.29
85 2010	1,775	1,573	202	12.85	11.39	1.46
90 2015	1,763	1,698	65	12.71	12.24	0.47
95 2020	1,852	1,784	68	13.32	12.83	0.49
100 2025	1,913	1,828	85	13.72	13.11	0.61
105 2030	1,889	1,853	36	13.51	13.26	0.25
110 2035	1,821	1,870	-49	13.03	13.38	-0.35
115 2040	1,796	1,811	-15	12.87	12.98	-0.11
120 2045	1,842	1,790	52	13.19	12.82	0.37
125 2050	1,893	1,813	80	13.52	12.95	0.57

昭和50年は人口動態統計による実績値。すべて暦年値で、率算出の分母人口は総人口である。
1) Results of Vital Statistics.

結果表3 年齢3区分別人口および年齢構造係数—中位推計値

Table 3. Population by Broad Age Groups—Medium Variant

年次 Year	人口 Population (,000)				年齢構造係数 Age distribution(%)		
	総数 Total	0—14	15—64	65+	0—14	15—64	65+
昭和50 1975 ¹⁾	111,934	27,187	75,843	8,858	24.29	67.76	7.91
51 1976	113,063	27,462	76,441	9,160	24.29	67.61	8.10
52 1977	114,148	27,706	76,975	9,467	24.27	67.43	8.29
53 1978	115,276	27,904	77,582	9,790	24.21	67.30	8.49
54 1979	116,432	28,135	78,167	10,130	24.16	67.14	8.70
55 1980	117,563	28,229	78,898	10,436	24.01	67.11	8.88
56 1981	118,629	28,608	79,273	10,747	24.12	66.82	9.06
57 1982	119,628	27,541	80,049	11,038	23.86	66.92	9.23
58 1983	120,571	28,440	80,823	11,308	23.59	67.03	9.38
59 1984	121,469	28,259	81,684	11,526	23.26	67.25	9.49
60 1985	122,333	28,014	82,410	11,909	22.90	67.36	9.74
61 1986	123,174	27,724	83,210	12,240	22.51	67.56	9.94
62 1987	123,981	27,364	84,017	12,601	22.07	67.77	10.16
63 1988	124,763	27,006	84,775	12,982	21.65	67.95	10.41
64 1989	125,526	26,673	85,439	13,414	21.25	68.06	10.69
65 1990	126,280	26,482	85,889	13,909	20.97	68.01	11.01
66 1991	127,031	26,366	86,226	14,439	20.76	67.88	11.37
67 1992	127,784	26,316	86,535	14,933	20.59	67.72	11.69
68 1993	128,541	26,247	86,831	15,463	20.42	67.55	12.03
69 1994	129,302	26,175	87,145	15,982	20.24	67.40	12.36
70 1995	130,065	26,148	87,414	16,503	20.10	67.21	12.69
71 1996	130,825	26,201	87,600	17,024	20.03	66.96	13.01
72 1997	131,574	26,327	87,680	17,567	20.01	66.64	13.35
73 1998	132,303	26,505	87,702	18,096	20.03	66.29	13.68
74 1999	133,006	26,719	87,717	18,569	20.09	65.95	13.96
75 2000	133,676	26,953	87,662	19,061	20.16	65.58	14.26
80 2005	136,473	27,990	87,399	21,084	20.51	64.04	15.45
85 2010	138,102	28,000	87,006	23,096	20.27	63.00	16.72
90 2015	138,724	27,135	85,876	25,713	19.56	61.90	18.54
95 2020	139,067	26,634	86,275	26,158	19.15	62.04	18.81
100 2025	139,491	26,996	87,223	25,272	19.35	62.53	18.12
105 2030	139,786	27,729	87,510	24,547	19.84	62.60	17.56
110 2035	139,748	27,937	87,434	24,377	19.99	62.57	17.44
115 2040	139,528	27,481	86,973	25,074	19.70	62.33	17.97
120 2045	139,635	27,042	87,134	25,458	19.37	62.40	18.23
125 2050	140,013	27,149	87,519	25,345	19.39	62.51	18.10

昭和50年は国勢調査の1%抽出集計結果で、総数に年齢不詳を含む。

1) Results of Census (1% sample tabulation). Includes ages not reported.

結果表4 人口の平均年齢、中位数年齢および年齢構造指数—中位推計値
 Table 4. Average and Median Ages, Dependency Ratios and Aging Index—Medium Variant

年次 Year	平均年齢 (歳) Average age (years)	中位数年齢 (歳) Median age (years)	従属人口指数 (%) Dependency ratio (%)			老年化指数 (%) Aging index
			総数 Total	年少人口 Child	老年人口 Aged	
昭和50 1975	32.52	30.48	47.53	35.85	11.68	32.58
51 1976	32.72	30.75	47.91	35.93	11.98	33.36
52 1977	32.96	30.94	48.29	35.99	12.30	34.17
53 1978	33.19	31.39	48.59	35.97	12.62	35.08
54 1979	33.41	31.83	48.95	35.99	12.96	36.00
55 1980	33.64	32.29	49.01	35.78	13.23	36.97
56 1981	33.88	32.76	49.65	36.09	13.56	37.57
57 1982	34.14	33.25	49.44	35.65	13.79	38.67
58 1983	34.40	33.71	49.18	35.19	13.99	39.76
59 1984	34.68	34.16	48.71	34.60	14.11	40.79
60 1985	34.96	34.56	48.45	33.99	14.45	42.51
61 1986	35.24	34.95	48.03	33.32	14.71	44.15
62 1987	35.51	35.29	47.57	32.57	15.00	46.05
63 1988	35.78	35.60	47.17	31.86	15.31	48.07
64 1989	36.03	35.86	46.92	31.22	15.70	50.29
65 1990	36.27	36.08	47.03	30.83	16.19	52.52
66 1991	36.50	36.29	47.32	30.58	16.75	54.76
67 1992	36.71	36.44	47.67	30.41	17.26	56.75
68 1993	36.91	36.54	48.04	30.23	17.81	58.91
69 1994	37.09	36.61	48.38	30.04	18.34	61.06
70 1995	37.26	36.68	48.79	29.91	18.88	63.12
71 1996	37.41	36.75	49.34	29.91	19.43	64.98
72 1997	37.55	36.78	50.06	30.03	20.04	66.73
73 1998	37.69	36.80	50.86	30.22	20.63	68.27
74 1999	37.82	36.81	51.63	30.46	21.17	69.50
75 2000	37.94	36.87	52.49	30.75	21.74	70.72
80 2005	38.53	37.19	56.15	32.02	24.12	75.33
85 2010	39.08	38.00	58.73	32.18	26.55	82.49
90 2015	39.52	38.69	61.54	31.60	29.94	94.76
95 2020	39.71	38.99	61.19	30.87	30.32	98.22
100 2025	39.68	38.65	59.92	30.95	28.97	93.61
105 2030	39.57	38.20	59.74	31.69	28.05	88.52
110 2035	39.51	38.25	59.83	31.95	27.88	87.26
115 2040	39.51	38.55	60.43	31.60	28.83	91.24
120 2045	39.59	38.77	60.25	31.03	29.22	94.14
125 2050	39.62	38.66	59.98	31.02	28.96	93.35

年少人口指数は、年少（15歳未満）人口の生産年齢（15～64歳）人口100に対する比率。

老年人口指数は、老年（65歳以上）人口の生産年齢人口100に対する比率。

従属人口指数は、年少人口および老年人口の生産年齢人口100に対する比率。

老年化指数は、老年人口の年少人口100に対する比率。

Dependency Ratio=(Population under 15 years+Population above 65 years)÷(Population of 15—64 years)×100

Child Dependency Ratio=(Population under 15 years)÷(Population of 15—64 years)×100

Aged Dependency Ratio=(Population above 65 years)÷(Population of 15—64 years)×100

Aging Index=(Population above 65 years)÷(Population under 15 years)×100

結果表5 年齢3区分別人口増加数および増加率—中位推計値
 Table 5. Population Growth by Broad Age Groups—
 Medium Variant

期 間 Period ¹⁾	人 口 増 加 数 (,000) Number of Population growth				人 口 増 加 率 (%) Annual rate of pop. growth			
	総 数 Total	0—14	15—64	65+	総 数 Total	0—14	15—64	65+
昭和								
50—51 1975—1976	1,129	264	566	299	1.01	0.97	0.75	3.38
51—52 1976—1977	1,085	244	534	307	0.96	0.89	0.70	3.35
52—53 1977—1978	1,128	198	607	322	0.99	0.71	0.79	3.41
53—54 1978—1979	1,155	230	585	340	1.00	0.82	0.75	3.47
54—55 1979—1980	1,132	95	731	306	0.97	0.34	0.93	3.02
55—56 1980—1981	1,066	379	375	312	0.91	1.34	0.48	2.99
56—57 1981—1982	999	— 67	776	290	0.84	—0.24	0.98	2.70
57—58 1982—1983	943	— 101	774	270	0.79	—0.35	0.97	2.45
58—59 1983—1984	898	— 181	861	218	0.74	—0.64	1.07	1.93
59—60 1984—1985	864	— 245	725	384	0.71	—0.87	0.89	3.33
60—61 1985—1986	841	— 290	801	330	0.69	—1.04	0.97	2.77
61—62 1986—1987	807	— 360	807	361	0.66	—1.30	0.97	2.95
62—63 1987—1988	781	— 358	758	381	0.63	—1.31	0.90	3.03
63—64 1988—1989	763	— 333	664	432	0.61	—1.23	0.78	3.33
64—65 1989—1990	754	— 191	450	494	0.60	—0.72	0.53	3.69
65—66 1990—1991	751	— 116	337	530	0.59	—0.44	0.39	3.81
66—67 1991—1992	754	— 50	310	494	0.59	—0.19	0.36	3.42
67—68 1992—1993	757	— 68	296	529	0.59	—0.26	0.34	3.54
68—69 1993—1994	761	— 72	313	520	0.59	—0.27	0.36	3.36
69—70 1994—1995	763	— 28	270	521	0.59	—0.11	0.31	3.26
70—71 1995—1996	760	53	186	521	0.58	0.20	0.21	3.16
71—72 1996—1997	749	126	80	543	0.57	0.48	0.09	3.19
72—73 1997—1998	729	179	21	529	0.55	0.68	0.02	3.01
73—74 1998—1999	702	214	15	473	0.53	0.81	0.02	2.61
74—75 1999—2000	670	233	— 55	492	0.50	0.87	—0.06	2.65
50—55 1975—1980	5,629	1,031	3,024	1,575	0.99	0.75	0.78	3.33
55—60 1980—1985	4,770	— 215	3,511	1,474	0.80	—0.15	0.87	2.68
60—65 1985—1990	3,947	—1,532	3,480	1,999	0.64	—1.12	0.83	3.15
65—70 1990—1995	3,785	— 334	1,525	2,594	0.59	—0.25	0.35	3.48
70—75 1995—2000	3,511	805	248	2,558	0.55	0.61	0.06	2.92
75—80 2000—2005	2,797	1,037	— 263	2,023	0.41	0.76	—0.06	2.04
80—85 2005—2010	1,629	10	— 393	2,012	0.24	0.01	—0.09	1.84
85—90 2010—2015	622	— 865	—1,130	2,617	0.09	—0.63	—0.26	2.17
90—95 2015—2020	343	— 501	398	446	0.05	—0.37	0.09	0.34
95—100 2020—2025	424	362	948	— 887	0.07	0.27	0.22	—0.69
100—105 2025—2030	296	733	287	— 725	0.04	0.54	0.07	—0.58
105—110 2030—2035	— 38	207	— 76	— 170	—0.00	0.15	—0.02	—0.14
110—115 2035—2040	— 219	— 456	— 461	697	—0.03	—0.33	—0.11	0.57
115—120 2040—2045	106	— 439	161	384	0.02	—0.32	0.04	0.30
120—125 2045—2050	378	107	384	— 114	0.05	0.77	0.09	—0.09

各期間10月1日～9月30日の人口増加である。

人口増加率はすべて年平均増加率で、 $(\sqrt[N]{\frac{P_1}{P_0}} - 1) \times 100$ によって算出。ただし、 P_0 、 P_1 はそれぞれ期初、期末人口。Nは期間。

1) From October of each year to September of the next year.

結果表6 男女、年齢5歳階級・3区分別人口、年齢構造係数および性比—中位推計値
Table 6. Population by Sex and Five-Year Age Groups—Medium Variant

(1) 昭和50年・55年 1975 and 1980

年齢階級 Age group	人 口 Population (,000)			年 齢 構 造 係 数 (%) Age distribution			性比(女100に つき男) Males per 100 Females
	総 数 Total	男 Male	女 Female	総 数 Total	男 Male	女 Female	
昭和50年 1975 ¹⁾							
総 数 Total	111,934	55,115	56,819	100.00	49.24	50.76	97.00
0 — 4	9,965	5,094	4,871	8.90	4.55	4.35	104.59
5 — 9	8,956	4,587	4,369	8.00	4.10	3.90	105.00
10 — 14	8,267	4,226	4,041	7.39	3.78	3.61	104.59
15 — 19	7,904	4,037	3,868	7.06	3.61	3.46	104.37
20 — 24	9,088	4,569	4,518	8.12	4.08	4.04	101.13
25 — 29	10,870	5,493	5,377	9.71	4.91	4.80	102.17
30 — 34	9,263	4,627	4,636	8.28	4.13	4.14	99.81
35 — 39	8,422	4,212	4,210	7.52	3.76	3.76	100.05
40 — 44	8,210	4,125	4,085	7.33	3.69	3.65	100.98
45 — 49	7,354	3,658	3,696	6.57	3.27	3.30	98.97
50 — 54	5,807	2,635	3,172	5.19	2.35	2.83	83.09
55 — 59	4,648	2,061	2,587	4.15	1.84	2.31	79.67
60 — 64	4,277	1,922	2,354	3.82	1.72	2.10	81.65
65 — 69	3,471	1,577	1,895	3.10	1.41	1.69	83.23
70 — 74	2,548	1,138	1,410	2.28	1.02	1.26	80.67
75 — 79	1,629	688	941	1.46	0.61	0.84	73.13
80 — 84	810	310	500	0.72	0.28	0.45	61.93
85+	400	124	276	0.36	0.11	0.25	44.98
0 — 14	27,187	13,907	13,280	24.29	12.42	11.86	104.72
15 — 59	71,566	35,418	36,148	63.94	31.64	32.29	97.98
60+	13,134	5,758	7,376	11.73	5.14	6.59	78.07
15 — 64	75,843	37,340	38,503	67.76	33.36	34.40	96.98
65+	8,858	3,836	5,021	7.91	3.43	4.49	76.40
昭和55年 1980							
総 数 Total	117,563	57,927	59,636	100.00	49.27	50.73	97.14
0 — 4	9,342	4,797	4,545	7.95	4.08	3.87	105.54
5 — 9	9,939	5,080	4,860	8.45	4.32	4.13	104.52
10 — 14	8,948	4,583	4,365	7.61	3.90	3.71	104.99
15 — 19	8,255	4,218	4,037	7.02	3.59	3.43	104.48
20 — 24	7,880	4,019	3,861	6.70	3.42	3.28	104.11
25 — 29	9,055	4,548	4,507	7.70	3.87	3.83	100.91
30 — 34	10,824	5,465	5,360	9.21	4.65	4.56	101.96
35 — 39	9,210	4,594	4,616	7.83	3.91	3.93	99.51
40 — 44	8,346	4,164	4,183	7.10	3.54	3.56	99.55
45 — 49	8,095	4,050	4,044	6.89	3.45	3.44	100.15
50 — 54	7,199	3,559	3,640	6.12	3.03	3.10	97.79
55 — 59	5,623	2,526	3,096	4.78	2.15	2.63	81.58
60 — 64	4,412	1,922	2,490	3.75	1.63	2.12	77.18
65 — 69	3,913	1,708	2,205	3.33	1.45	1.88	77.45
70 — 74	2,976	1,292	1,683	2.53	1.10	1.43	76.77
75 — 79	1,967	822	1,145	1.67	0.70	0.97	71.82
80 — 84	1,074	414	659	0.91	0.35	0.56	62.88
85+	507	167	340	0.43	0.14	0.29	48.98
0 — 14	28,229	14,459	13,770	24.01	12.30	11.71	105.01
15 — 59	74,487	37,143	37,343	63.36	31.59	31.76	99.46
60+	14,847	6,325	8,522	12.63	5.38	7.25	74.21
15 — 64	78,898	39,065	39,833	67.11	33.23	33.88	98.07
65+	10,436	4,403	6,032	8.88	3.75	5.13	72.99

昭和50年は国勢調査の1%抽出集計結果で、総数に年齢不詳を含む。

1) Results of Census (1% sample tabulation). Includes ages not reported.

結果表 6 男女、年齢5歳階級・3区分別人口、年齢構造係数および性比—中位推計値(つづき)

Table 6. Population by Sex and Five-Year Age Groups—Medium Variant (Continued)

(2) 昭和60年・65年 1985 and 1990

年齢階級 Age group	人口 Population (,000)			年齢構造係数 (%) Age distribution			性比(女100に つき男) Males per 100 Females
	総数 Total	男 Male	女 Female	総数 Total	男 Male	女 Female	
昭和60年 1985							
総数 Total	122,333	60,313	62,020	100.00	49.30	50.70	97.25
0—4	8,768	4,502	4,265	7.17	3.68	3.49	105.56
5—9	9,318	4,783	4,535	7.62	3.91	3.71	105.45
10—14	9,928	5,073	4,855	8.12	4.15	3.97	104.48
15—19	8,933	4,572	4,361	7.30	3.74	3.56	104.86
20—24	8,230	4,200	4,030	6.73	3.43	3.29	104.22
25—29	7,853	4,001	3,852	6.42	3.27	3.15	103.86
30—34	9,018	4,524	4,494	7.37	3.70	3.67	100.68
35—39	10,766	5,428	5,338	8.80	4.44	4.36	101.69
40—44	9,134	4,546	4,588	7.47	3.72	3.75	99.08
45—49	8,235	4,092	4,143	6.73	3.34	3.39	98.77
50—54	7,928	3,943	3,985	6.48	3.22	3.26	98.94
55—59	6,967	3,411	3,557	5.70	2.79	2.91	95.89
60—64	5,345	2,360	2,986	4.37	1.93	2.44	79.02
65—69	4,053	1,713	2,340	3.31	1.40	1.91	73.21
70—74	3,394	1,420	1,975	2.77	1.16	1.61	71.90
75—79	2,370	970	1,400	1.94	0.79	1.14	69.32
80—84	1,370	529	841	1.12	0.43	0.69	62.92
85+	722	247	476	0.59	0.20	0.39	51.88
0—14	28,014	14,358	13,656	22.90	11.74	11.16	105.14
15—59	77,064	38,717	38,347	63.00	31.65	31.35	100.96
60+	17,255	7,238	10,017	14.10	5.92	8.19	72.26
15—64	82,410	41,076	41,333	67.36	33.58	33.79	99.38
65+	11,909	4,879	7,031	9.74	3.99	5.75	69.39
昭和65年 1990							
総数 Total	126,280	62,296	63,984	100.00	49.33	50.67	97.36
0—4	8,425	4,327	4,098	6.67	3.43	3.25	105.58
5—9	8,748	4,491	4,257	6.93	3.56	3.37	105.48
10—14	9,309	4,777	4,532	7.37	3.78	3.59	105.42
15—19	9,913	5,062	4,851	7.85	4.01	3.84	104.36
20—24	8,909	4,555	4,354	7.05	3.61	3.45	104.60
25—29	8,203	4,182	4,022	6.50	3.31	3.18	103.98
30—34	7,823	3,982	3,842	6.20	3.15	3.04	103.64
35—39	8,973	4,496	4,477	7.11	3.56	3.55	100.43
40—44	10,686	5,378	5,308	8.46	4.26	4.20	101.31
45—49	9,018	4,471	4,546	7.14	3.54	3.60	98.35
50—54	8,070	3,986	4,084	6.39	3.16	3.23	97.59
55—59	7,677	3,779	3,898	6.08	2.99	3.09	96.96
60—64	6,618	3,184	3,433	5.24	2.52	2.72	92.75
65—69	4,923	2,112	2,812	3.90	1.67	2.23	75.10
70—74	3,541	1,435	2,105	2.80	1.14	1.67	68.18
75—79	2,746	1,086	1,660	2.17	0.86	1.31	65.42
80—84	1,710	651	1,059	1.35	0.52	0.84	61.46
85+	989	343	646	0.78	0.27	0.51	53.12
0—14	26,482	13,595	12,887	20.97	10.77	10.21	105.49
15—59	79,272	39,890	39,382	62.77	31.59	31.19	101.29
60+	20,526	8,811	11,715	16.25	6.98	9.28	75.21
15—64	85,889	43,074	42,815	68.01	34.11	33.90	100.61
65+	13,909	5,627	8,282	11.01	4.46	6.56	67.94

結果表 6 男女、年齢5歳階級・3区分別人口、年齢構造係数および性比—中位推計値(つづき)

Table 6. Population by Sex and Five-Year Age Groups—Medium Variant (Continued)

(8) 昭和70年・75年 1995 and 2000

年齢階級 Age group	人口 Population (,000)			年齢構造係数 (%) Age distribution			性比(女100に) つき男 Males per 100 Females
	総数 Total	男 Male	女 Female	総数 Total	男 Male	女 Female	
昭和70年 1995							
総数 Total	130,065	64,216	65,849	100.00	49.37	50.63	97.52
0—4	9,002	4,623	4,379	6.92	3.55	3.37	105.58
5—9	8,406	4,315	4,091	6.46	3.32	3.15	105.49
10—14	8,740	4,486	4,254	6.72	3.45	3.27	105.45
15—19	9,294	4,767	4,527	7.15	3.67	3.48	105.30
20—24	9,885	5,042	4,843	7.60	3.88	3.72	104.10
25—29	8,880	4,535	4,345	6.83	3.49	3.34	104.36
30—34	8,173	4,162	4,011	6.28	3.20	3.08	103.75
35—39	7,784	3,957	3,828	5.99	3.04	2.94	103.38
40—44	8,904	4,453	4,451	6.85	3.42	3.42	100.05
45—49	10,553	5,292	5,261	8.11	4.07	4.05	100.59
50—54	8,837	4,355	4,482	6.79	3.35	3.45	97.17
55—59	7,813	3,819	3,994	6.01	2.94	3.07	95.63
60—64	7,290	3,527	3,762	5.60	2.71	2.89	93.76
65—69	6,077	2,846	3,232	4.67	2.19	2.48	88.05
70—74	4,305	1,774	2,531	3.31	1.36	1.95	70.11
75—79	2,868	1,097	1,770	2.20	0.84	1.36	61.99
80—84	1,979	727	1,253	1.52	0.56	0.96	58.01
85+	1,274	438	836	0.98	0.34	0.64	52.42
0—14	26,148	13,424	12,723	20.10	10.32	9.78	105.51
15—59	80,125	40,382	39,742	61.60	31.05	30.56	101.61
60+	23,793	10,409	13,383	18.29	8.00	10.29	77.78
15—64	87,414	43,910	43,504	67.21	33.76	33.45	100.93
65+	16,503	6,882	9,621	12.69	5.29	7.40	71.53
昭和75年 2000							
総数 Total	133,676	66,063	67,613	100.00	49.42	50.58	97.71
0—4	9,573	4,916	4,657	7.16	3.68	3.48	105.58
5—9	8,982	4,611	4,371	6.72	3.45	3.27	105.49
10—14	8,397	4,310	4,087	6.28	3.22	3.06	105.46
15—19	8,726	4,476	4,250	6.53	3.35	3.18	105.32
20—24	9,268	4,748	4,520	6.93	3.55	3.38	105.04
25—29	9,853	5,020	4,833	7.37	3.76	3.62	103.87
30—34	8,847	4,513	4,334	6.62	3.38	3.24	104.14
35—39	8,132	4,136	3,996	6.08	3.09	2.99	103.49
40—44	7,725	3,920	3,806	5.78	2.93	2.85	102.99
45—49	8,791	4,380	4,411	6.58	3.28	3.30	99.31
50—54	10,345	5,157	5,188	7.74	3.86	3.88	99.40
55—59	8,555	4,173	4,382	6.40	3.12	3.28	95.22
60—64	7,418	3,564	3,854	5.55	2.67	2.88	92.47
65—69	6,692	3,150	3,542	5.01	2.36	2.65	88.96
70—74	5,293	2,386	2,907	3.96	1.78	2.17	82.07
75—79	3,490	1,362	2,129	2.61	1.02	1.59	63.97
80—84	2,070	734	1,336	1.55	0.55	1.00	54.93
85+	1,516	506	1,010	1.13	0.38	0.76	50.07
0—14	26,953	13,838	13,115	20.16	10.35	9.81	105.51
15—59	80,243	40,523	39,720	60.03	30.31	29.71	102.02
60+	26,480	11,702	14,778	19.81	8.75	11.06	79.18
15—64	87,662	44,087	43,575	65.58	32.98	32.60	101.18
65+	19,061	8,138	10,924	14.26	6.09	8.17	74.50

結果表6 男女, 年齢5歳階級・3区分別人口, 年齢構造係数および性比—中位推計値(つづき)
 Table 6. Population by Sex and Five-Year Age Groups—Medium Variant (Continued)
 (4) 昭和100年・125年 2025 and 2050

年齢階級 Age group	人口 Population (,000)			年齢構造係数 (%) Age distribution			性比(女100に つき男) Males per 100 Females
	総数 Total	男 Male	女 Female	総数 Total	男 Male	女 Female	
昭和100年 2025							
総数 Total	139,491	69,065	70,425	100.00	49.51	50.49	98.07
0—4	9,376	4,815	4,561	6.72	3.45	3.27	105.58
5—9	8,941	4,590	4,351	6.41	3.29	3.12	105.49
10—14	8,679	4,455	4,224	6.22	3.19	3.03	105.46
15—19	8,970	4,602	4,369	6.43	3.30	3.13	105.33
20—24	9,393	4,813	4,580	6.73	3.45	3.28	105.08
25—29	9,470	4,847	4,623	6.79	3.47	3.31	104.84
30—34	8,872	4,536	4,336	6.36	3.25	3.11	104.62
35—39	8,261	4,219	4,043	5.92	3.02	2.90	104.35
40—44	8,532	4,349	4,184	6.12	3.12	3.00	103.95
45—49	8,974	4,557	4,417	6.43	3.27	3.17	103.17
50—54	9,379	4,713	4,665	6.72	3.38	3.34	101.03
55—59	8,189	4,085	4,104	5.87	2.93	2.94	99.54
60—64	7,182	3,515	3,666	5.15	2.52	2.63	95.88
65—69	6,305	3,001	3,304	4.52	2.15	2.37	90.84
70—74	6,309	2,845	3,464	4.52	2.04	2.48	82.13
75—79	6,165	2,661	3,504	4.42	1.91	2.51	75.93
80—84	3,735	1,479	2,255	2.68	1.06	1.62	65.60
85+	2,758	983	1,775	1.98	0.70	1.27	55.37
0—14	26,996	13,860	13,136	19.35	9.94	9.42	105.51
15—59	80,041	40,721	39,321	57.38	29.19	28.19	103.56
60+	32,453	14,485	17,969	23.27	10.38	12.88	80.61
15—64	87,223	44,236	42,987	62.53	31.71	30.82	102.90
65+	25,272	10,969	14,302	18.12	7.86	10.25	76.70
昭和125年 2050							
総数 Total	140,013	69,559	70,454	100.00	49.68	50.32	98.73
0—4	9,277	4,764	4,513	6.63	3.40	3.22	105.58
5—9	8,982	4,611	4,371	6.41	3.29	3.12	105.49
10—14	8,891	4,564	4,327	6.35	3.26	3.09	105.46
15—19	9,126	4,682	4,444	6.52	3.34	3.17	105.33
20—24	9,371	4,801	4,569	6.69	3.43	3.26	105.08
25—29	9,275	4,747	4,528	6.62	3.39	3.23	104.84
30—34	8,832	4,516	4,316	6.31	3.23	3.08	104.61
35—39	8,538	4,360	4,178	6.10	3.11	2.98	104.35
40—44	8,772	4,471	4,301	6.26	3.19	3.07	103.96
45—49	9,094	4,618	4,475	6.49	3.30	3.20	103.20
50—54	9,014	4,551	4,463	6.44	3.25	3.19	101.97
55—59	8,208	4,103	4,105	5.86	2.93	2.93	99.95
60—64	7,290	3,583	3,707	5.21	2.56	2.65	96.64
65—69	6,954	3,325	3,629	4.97	2.37	2.59	91.63
70—74	6,453	2,973	3,480	4.61	2.12	2.49	85.42
75—79	5,538	2,410	3,128	3.96	1.72	2.23	77.03
80—84	3,609	1,471	2,138	2.58	1.05	1.53	68.83
85+	2,791	1,009	1,782	1.99	0.72	1.27	56.66
0—14	27,149	13,939	13,210	19.39	9.96	9.44	105.51
15—59	80,229	40,849	39,380	57.30	29.18	28.13	103.73
60+	32,635	14,771	17,864	23.31	10.55	12.76	82.69
15—64	87,519	44,432	43,087	62.51	31.73	30.77	103.12
65+	25,345	11,188	14,157	18.10	7.99	10.11	79.03